

6 産業の復旧・復興

農業の被災状況

震災前農業産出額の56.6%を占めた野菜のうち、主要生産品であるいちごの栽培施設の97% (125/129戸) が流出しました。さらに、沿岸部から国道までの町内農地の約59%に相当する約1,416haの農地が津波により浸水しました。水田では、全体1,430haのうち1,059ha (74.1%) が作付不可水田となり、そのうち986ha (69%) が被害水田となりました。

いちご団地

東北でも有数のいちご産地の復活に向け、農家の栽培施設の整備が完了しました。

- 【第1期工事】 経営体数 36経営体
整備数 大型ハウス56棟および付帯設備一式
完成時期 平成25年9月
- 【第2期工事】 経営体数 16経営体
整備数 大型ハウス25棟および付帯設備一式
完成時期 平成26年4月



- ◇平成26年4月、計画した4カ所のいちご団地整備が完了
- ◇平成26年11月、団地に参加する農家52戸全戸で出荷がスタート
- ◇平成29年産の生産量は震災前の水準に回復する見込み

農山漁村地域の基盤整備



被災した農地を大区画に整備しました。これにより営農効率を向上させ、また、意欲ある担い手に集積することで、本町の基幹産業である農業を永続的でより競争力のある産業にします。

【山元北部地区】 地区面積 145.3ha
※全面積引渡し済み (平成29年12月末時点)



【磯地区】 地区面積 52ha
※全面積引渡し済み (平成29年12月末時点)

被災した東部地域の土地を、用途に応じて集約することで、より有効的な利活用が図れるようにします。農用地については大区画に整備し、営農効率を向上させます。さらに、防災集団移転促進事業により買取りを行った町有地についても集約することで、防災公園や防災緑地などの公共用地を創出します。



また、震災後、地盤沈下などにより排水障害が発生していることから、排水計画を見直し、それに基づいた適切な水路や排水機場を整備することで東部地域における排水対策を講じ、水害を防止します。

【山元東部地区】 地区面積 622.2ha
※水田25.8ha、畑145.2ha引渡し済み
(平成29年12月末時点)

東部地区営農支援

被災した沿岸部農地の復旧にあわせ、営農に必要となる施設や機械を整備しました。

【新浜地区】

営農面積 120ha
栽培品目 ねぎ、さつまいも、トマトなど
経営体数 1経営体
整備内容 農業機械、出荷調製貯蔵施設、
トマトハウス
完成時期 平成29年2月



新浜地区出荷調製貯蔵施設

【磯地区】

営農面積 12ha
栽培品目 ねぎ、にんじんなど
経営体数 1経営体
整備内容 農業機械、出荷調製貯蔵施設
完成時期 平成28年3月



出荷を待つトマト

農地および農業用施設の災害復旧

被災した農地、農道および水路を復旧しました。また、排水機場などの施設も復旧することで災害を防止します。

【農地】 1,345.2ha

※全面積復旧済み（平成29年12月末時点）

【施設】 39カ所

※うち30カ所復旧済み（平成29年12月末時点）



花笠第2排水機場

漁業の被災状況

本町唯一の漁港である磯浜漁港は、防波堤・護岸・物揚場・船揚場の施設沈下や道路の陥没、防砂堤の上部工・消波工の流出など、壊滅的な被害を受けました。さらには、漁港へ繋がる道路がすべて寸断され、一時機能不全な状態となりました。

漁港施設の復旧

被災した本町唯一の漁港施設である磯浜漁港を復旧しました。

- ◇水産業共同利用施設（平成26年3月完成）
 - ◇約3,000個の消波ブロック設置、復旧（平成27年5月完了）
 - ◇共同利用漁船20艘の登録完了（平成27年度）
 - ◇漁港施設復旧（平成27年11月完了）
 - ◇漁港入口乗越え道路（平成29年3月完成）
- ※引き続き水産関係用地の再整備を実施



水産業共同利用施設の整備

東日本大震災による津波で流失した磯浜漁港の共同利用施設および共同利用漁船、漁具などの整備を実施しました。

【共同利用施設】（平成26年3月完成）

- ・荷捌所
- ・漁具倉庫

【共同利用漁船・漁具】

- ・漁船15艘（平成27年度完了）
- ・漁具（流し網、桁網など）（平成28年度完了）



ふれあい産業祭

平成23年11月に復興支援事業の一環として、全国の協力自治体の賛同を得て、第1回目のふれあい産業祭を開催しました。本町を代表するイベントとして平成29年度までに7回開催し、地域産業の振興や交流人口の拡大に寄与しています。平成29年度から会場をつばめの杜中央公園に変更し、開催しています。



【来場者数】

平成23年度(第1回)	20,000人	平成27年度(第5回)	36,000人
平成24年度(第2回)	24,000人	平成28年度(第6回)	38,000人
平成25年度(第3回)	32,000人	平成29年度(第7回)	32,000人
平成26年度(第4回)	34,000人		

企業誘致推進による雇用の創出

町独自の奨励金や優遇拡充などにより産業用地ゾーンへの企業誘致を推進し、新たな雇用の場を確保しています。複数の優良企業による新たな工場立地・操業開始や既存工場の増設・改装復旧により、地元で安心して働ける環境が整ってきました。

操業年	区分	企業名	主要製品
平成24年	新規	(株)櫻井防災リサイクルセンター	廃消火器の改修・解体処理
平成27年	新規	メルコジャパン(株)海岸工場	精密板金・レーザ加工・精密機械加工・ステンレス素材
平成28年	増設	岩機ダイカスト工業(株)小平工場	アルミ・亜鉛、金属粉末射出成形製品
平成29年	増設	(株)アークテック	ユニット式危険物庫の製造・販売
平成29年	増設	(株)コスメティック・アイーダ	化粧品の製造・販売



メルコジャパン(株)海岸工場



(株)コスメティック・アイーダ第二工場

新市街地の商業区画

新市街地に整備された商業区画で店舗が営業を開始し、住民の利便性向上に寄与しています。

操業年	店舗名	業態	地区名
平成28年	ローソン 坂元駅前店	コンビニエンスストア	新坂元駅周辺地区
平成28年	フレスコキクチ 山下駅前店	食品スーパー	新山下駅周辺地区
平成28年	薬王堂 山元SC店	ドラッグストア	
平成28年	ペリ乾ランド 山下店	コインランドリー	
平成29年	つばめタクシー	運送業	
平成29年	GARDEN	理容店	
平成29年	金ちゃんラーメン	飲食店	